

羽生衛第 2358 号
平成 26 年 3 月 4 日

大阪府知事
松井 一郎 様

羽曳野市長 北川 嗣雄



夢洲天然ガス発電所建設事業に係る計画段階環境配慮書についての
環境の保全の見地からの意見について (回答)

平成 26 年 1 月 31 日付環保第 2531 号にて照会のありました標記について、環境の
保全の見地からの意見は下記のとおりです。

記

配慮書での、ばい煙に関する事項で、乾式触媒脱硝装置を大きくしてアンモニアとの
反応及び制御を高度に行い、NOx 排出量を削減するとあるが、具体的な方法 (装置) と
効果を分かりやすく説明すること。

工事中の交通に関する事項における主要な輸送経路を第 2 - 8 図に示されているが、
どのようなサイズの搬入車両がどこからどのような資材等を乗せて 1 日平均何台走行
するのかを示していただきたい。

また、運転開始後の交通に関しても同内容を示していただきたい。

上記内容を踏まえて、本市に対して、工事中・事業実施に伴いどの程度環境影響があ
るのか項目毎に示し、その回避又は低減対策を具体的に示していただきたい。

事業者は、事業の実現性について関係者と調整を図った上で、改めて事業による環境
影響について検討すべきである。